

1・2月の行事予定

ふれあいウォーキング
1月23日(日) 予備日1月30日(日)
受付 8時30分～
出発 9時
集合場所 安楽天神

第6回青パト会議
2月25日(金)
19時~20時
場所 櫛田市民センター

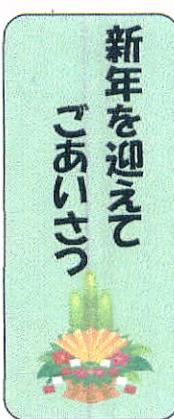


第5回総会の様子

新年あけましておめでとうございます。旧年中、地域の皆様には協議会行事に大変なご理解とご協力をいただき、諸行事も概ね順調に進めさせていただきました。心よりお礼を申し上げます。

会長 久野

会長 久瀬宰



持水まちづくり協議へ

平成23年1月19日
掃水まちづくり協議会
55号

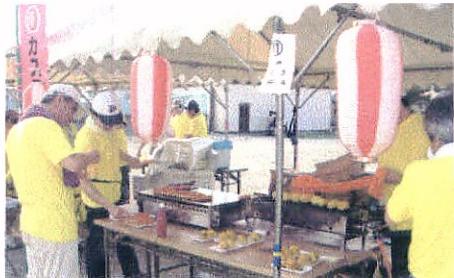
今年は辛(かのと)
卵(う)という年だ
そうです。「辛」が辛
く厳しい年回り。
「卵」は、跳ね回る
兎の年でありますから、
盛んになるとい
う意があるようです。辛卯は、
大きな変動の中に次への芽吹き
が台頭してくる時期のようですが、
大きな変化を迎える年回りになれば
そうです。

私たちの掃除まちづくり協議会も「皆が元気で仲良く楽しいまちづくり」という協議会テーマを掲げ、私もこの五年間を皆様のご支援を頂きながら何とかやって参りましたが、会長任期も残すところ後一年となりました。この一年には更なる発展を期待して次の新しい会長にバトンタッチをするという正に辛卯の年にしたいと思っています。

さて、協議会行事も恒例になつてゐる「総会」、「夏まつり」、「総合防災訓練」、「クリーン作戦」、それに「ふれあいウォーキング」がすっかり定着し、「自主防犯パトロール隊」の活動も地域の皆様にとつて意義深い活動となりました。



掃水地区防災訓練の様子



掃水夏まつりの様子

併せて、それらの行事や活動は掃水校区という地域の魅力作りにも貢献しています。少しでも多くの人が集まるように、皆が力を合わせて工夫を凝らし、がんばりました。各九つの自治会も物心両面で協力をし、一所懸命で応えていただきました。本当に心より感謝を申し上げなければなりません。誠に有り難いことです。

冒頭でもお話させていただきましたように、来年は次の新しい会長にバトン渡しをしなければならない大切な年、それに24

一つめは、他地域から人を呼び込む目玉作りをすること。
地域の学校や産業との連携を深め、地域の誇れる行事や催し物、それにそれらを基にした他地域（市）との関係づくりで今までの排水まちづくり協議会にはない企画をこの一年でじっくり考えたいと思います。

二つめは、協議会にある八つの部会活動をバージョンアップすること。

私は掃除まちづくりを、今後さらに飛躍をさせるには、この一年間、次の二つのことを視野に入れてしつかり取り組む必要があると思われます。



櫛田川クリーン作戦の様子



昨年のふれあいウォーキングの様子

これら一連の行事や活動は、地域の連帯感を育む大きな源となりました。今まで顔を合わせることも無く挨拶すらしなかつた人々と挨拶はもちろんのこと、

年度から始まる松阪市全体の住民協議会とも歩調を合わせられるようになることが求められ、今の協議会の足腰をしつかりしておく必要があります。

現在、協議会には八つの部会がありますが、何らかの理由が

あります。どの部会も等しく行事が実施できているわけではありません。

掛けて、最低一つの行事を自分たちの手で実施できるように取り組みたいと思います。

また既にしつかり行事が出来て、心になり自分たちの手で新たな行事に取り組んでいきます。



掃水まちづくり協議会より No.55

早々に体育部会の主催する新しい「凧をあげよう！」が総合運動公園で開催されました。約一〇〇名が凧揚げを楽しみ、すばらしい部会活動が新しくまた誕生しました。

ところでのこの九日の新春早々に体育部会の主催する新しい「凧をあげよう！」が総合運動公園で開催されました。約一〇〇名が凧揚げを楽しみ、すばらしい部会活動が新しくまた誕生しました。

この凧揚げもそうですが協議会行事というものは、皆さんもご存知のように、どれもこれも自治会をはじめとする関係する地域の皆さんのがんばりで、地域の皆様の温かいご理解ご支援をいただきながら、この一年を地域の魅

力作りの飛躍の年、辛卯の年にしたいと思いま



☆ 凧をあげよう!! を開催 ☆

23年1月9日(日)、お天気にも恵まれ、約100名の方々に参加していただきました。ありがとうございました。

空高くあがる凧に、大人も子どもも、楽しんでいただけたと思います。

体育部の皆さん、お疲れ様でした。



凧をあげよう!!の様子

凧をあげよう!!

に参加して

掃水小学校六年
櫛田町 松本 海音

みどり苑 望月 三佐男

イルミネーションで
冬の夜を楽しむ

シリーズ自治会だより (七)

冬の夜は寒い。ついでいい部屋にとじこもり、テレビでも見

て過ごしてしまふ。

こんな寒さを吹き飛ばし、冬の夜を楽しもうと、みどり苑の公園に暮れの十二日からイルミネーションが出現した。

制作したのは幼稚園児・小学生・P.T.A.・スポーツクラブ・宅老会の皆さん。

スポーツクラブで三年前から毎年公園の藤棚や樹木に飾り付けているイルミネーションと共に、今年は子ども達と宅老会でクリスマスツリーを作ろうと話が持ち上がり十一月から構想を練ってきた。

十二月十一～十二日にかけて公園の藤棚や樹木に高さ六メートル幅二十メートルのイルミネーションを製作した。

イルミネーションは富士山・ウサギ・トナカイ・雪だるま・ミッキー・タコなどが描かれている。

隣に幼稚園児・小学生達二十七人が願い事を書いた短冊や、ベル、赤・金・みどりの玉など

をクリスマスツリーに飾り付けた。

十二日午後五時三十分、会場に集まった約百人のカウントダウンによつて、小学生の代表東川佑君・東川純君・スポーツクラブ代表川北政敏氏が点灯を行なうと、冬の夜空に美しく、まばゆいばかりに輝き、盛大な拍手の渦に包まれた。

会場では、お菓子のつかみ取り・ぜんざい・甘酒・ビールや酒が振舞われ、冬の寒さも忘れ、日頃話をする機会の少ない子ども達ともふれあい、大人達もイルミネーション談義に花を咲かせ、楽しい時間を過しました。

イルミネーションは一月七日まで、五時三十分～九時の間点灯し、みどり苑の人だけでなく、訪れる人々に見ていただき、皆さんから年々良くなると、褒めて頂いており、みどり苑の冬の風物詩となるかも知れません。



ツリーの飾り付けの様子